

建設段階における事故発生状況（区分ⅢＢ）について（平成２２年１２月分）

平成２２年１２月分の公表区分（ⅢＢ）の発生状況は、下記のとおりです。

区分ⅢＢ

No	発生日	件名／内容
1	平成２２年１２月 ３日	作業員の脚立からの転落による負傷について
		発電所建屋の地下２階から上の階へ天井開口部を通して清掃道具を移動させるために、右手・右肩に機材を持って脚立を登っているとき、バランスを崩し脚立ごと右側へ倒れて、床面に右手をつき被災した。業務車両で病院へ搬送し、右橈骨遠位端の骨折と診断され、治療を受けて業務に復帰した。
2	平成２２年１２月２３日	溶接作業の火の粉飛来による作業員の負傷について
		発電所構内で、配管サポートの溶接作業をしていたときに、その上部で別の作業員が行っていた溶接作業の火の粉が右耳に飛来し被災した。業務車両で病院へ搬送し、右中耳異物、右鼓膜穿孔と診断され業務に復帰した。今後手術および治療のため２～３週間の入院の見込みである。